

第 136 回研究会講演プログラム (概要)

日時：平成 29 年 5 月 20 日 (土) 9：30-12：00 14：00-16：00

【物流研究会】

開催時間：10:00~12：00 会場：第 1 会場：楽水会館 (1)

- 1000-1005 物流研究会会長挨拶
- 1005-1045 一般講演
「大規模災害時の物資輸送と最適化に関する研究動向」
西村悦子 (神戸大学)
- 1045-1115 若手講演 (1)
「冷凍食品の輸入における一貫パレチゼーションの可能性の検討」
城戸 翔 (東京海洋大学大学院)、黒川久幸 (東京海洋大学)
- 1115-1145 若手講演 (2)
「ヤマル LNG の東アジア向け通年輸送に関する研究」
梅 奥 (東京海洋大学大学院)、黒川久幸 (東京海洋大学)
- 1145-1200 物流研究会総会

【操船シミュレータ研究会】

開催時間：10:00~12：00 会場：第 2 会場：楽水会館 (2)

「船舶運航の自動化とヒューマンファクター」

10：00-11：45

1. 国内における船舶運航の自動化の動向 石橋篤 (東京海洋大学)
2. 欧州における船舶運航の自動化・自律化研究 内野明子 (東京海洋大学)
MUNIN (Maritime Unmanned Navigation through Intelligence in Networks)
を中心に
3. 船舶運航の自動化への提言 小林弘明 (東京海洋大学)
4. 全体討議

11：45-12：00 総会

【航法システム研究会】

開催時間：10:00~11:50 会場：第3会場：2号館100A

- 10:00~10:05 「研究会長挨拶」
井上 一規（東京海洋大学）
- 10:05~10:35 「ARPAとAISの融合」
○奥田 成幸、市川 義文（海技教育機構 海技大学校）、
堀 晶彦（海技教育機構）、新井 康夫（元海技大学校）、
新保 雅俊（東海大学）
- 10:35~11:05 「最新船上高速衛星通信システムとその応用」
村田 哲也（日本無線株式会社 マリンシステム事業部）
- 11:05~11:35 「船舶用レーダーとレーダービーコンを用いたGNSSバックアップのための測位システム（シンガポール実験）」
○山林 潤、小川 健太、岡田 勉、柏 卓夫（古野電気株式会社 技術研究所）
- 11:35~11:50 総合討論

【GPS/GNSS研究会】

開催時間：9:30~12:00 会場：第4会場：2号館100B

開会挨拶

研究会長 浪江 宏宗 防衛省 防衛大学校 電気電子工学科

09:30-10:00

- (1) 白石 将一 日本電気 宇宙システム事業部
「準天頂衛星システム 衛星測位サービスの開発動向（TBD）」

10:00-10:30

- (2) 上原 晃斉 三菱電機 鎌倉製作所 宇宙総合システム部
「準天頂衛星2~4号機及びセンチメートル級測位補強サービスの開発状況」

10:30-11:00

- (3) 五百竹 義勝 日立造船（MADDOCA利用検討会）
「MADDOCAの最新動向について」

11:00-11:30

- (4) 講演者未定 日欧産業協力センター
「(未定)」

11:30-12:00

- (5) 別所 正博 東洋大学 情報連携学部（公共交通オープンデータ協議会）
「公共交通オープンデータ協議会の取組について」

閉会挨拶

研究会幹事 五味 泰斗 デンソー

【海洋工学研究会】

開催時間：9:30~11:45 会場：神鷹丸

「海事・海洋教育における練習船の現状」

- 09:30 神鷹丸乗船開始
(東京豊海水産埠頭：詳細は参加登録者に個別)
乗船後、船内見学 (30分程度)
- 10:15 講演会開始 (神鷹丸教室)
- 10:15~10:45 1. 「東京海洋大学の練習船神鷹丸について (仮題)」
講演者：東京海洋大学練習船神鷹丸船長 林敏史
- 10:45~11:15 2. 「長崎大学練習船長崎丸 (4代目) の建造について」
講演者：長崎大学 高山久明
- 11:15~11:45 3. 「これからの大学練習船にもとめられるもの (仮題)」
講演者：東京海洋大学 南 清和
閉会と下船

参加に関しては事前登録が必要です (当日参加不可)。

平成29年5月15日 (月) 17:00 までに幹事まで下記についてご連絡ください。

(行平 yukihira@oshima-k.ac.jp)

氏名、性別、年齢、所属および所属先住所と連絡先 (電話とメールアドレス)。

(ISPS コード適用岸壁なので、乗船者名簿の提出が義務となります)。

欠席は可。ただし、名簿に記載されていない人員の乗船は不可)。

【海上交通法規研究会】

開催時間：14:00~15:30 会場：第1会場：楽水会館 (1)

1400 研究会会長 挨拶

1405~1410 講演会 テーマ 「狭い水道等における航法」

1405~1435 「明石海峡航路及びその付近における航法」 海技大学校 岩瀬 潔

1440~1510 「最高裁判例から見る狭い水道の航法」 日本大学 南 健悟

1515~1530 研究会 総会

【航空宇宙研究会】

開催時間：14:00~15:35 会場：第2会場：楽水会館(2)

1400~1405 開会挨拶

○研究会長 福田 豊 (電子航法研究所)

1405~1455 「航空管制における航空交通の複雑性の指標について」

○長岡 栄、平林 博子、ブラウン マーク (電子航法研究所)

1455~1535 「気象情報可視化ツール Wvis の開発 -航空気象の見える化を目指して-」

○新井 直樹 (東海大学工学部)

【シーマンシップ研究会】

開催時間：14:00~15:30 会場：第3会場：2号館(100A)

14:00 開会 会長挨拶 (竹本会長)

14:00-14:40 【講演1】

題 目：「教育とシーマンシップ」

講演者：國枝佳明 (東京海洋大学 教授)

14:40-15:20 【講演2】

題 目：「今の JMETS 練習船実習とシーマンシップについて」

講演者：乾 真 (海技教育機構 練習船船長)

15:20-15:30 全体討論

15:30 閉会

【海上交通工学研究会】

開催時間：14:00~15:55 会場：第4会場：2号館(100B)

14:00~14:05 開会あいさつ (研究会長)

一般講演 (講演 30 分程度、質疑応答 5 分程度)

14:05~14:40 「次世代航海情報規格 S-100 (IHO ユニバーサル水路データモデル) について」

佐藤敏 (海上保安庁)・上田秀敏 (日本水路協会)

14:40~15:15 表題 調整中

世良亘 (神戸大学)

15:15~15:50 「海上交通実態調査と解析の変遷」

増田憲司・西澤慶介・中村紳也 (株式会社日本海洋科学)

15:50~15:55 閉会あいさつ (研究会長)